

(案)

石巻市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画
【行政庁舎】

令和5年〇月
石巻市管財課

目 次

1	計画策定の趣旨	P 2
2	基本目標	P 2
3	対象施設	P 3
	(1) 施設分類及び施設名	P 3
	(2) 施設の現況	P 3
4	計画期間	P 4
5	対策の考え方	P 4
6	対策内容と時期	P 4
7	計画期間内の施設整備内容	P 5
8	個別施設計画（施設毎）	
	(1) 行政庁舎	P 6～17

1 計画策定の趣旨

平成28年3月に策定した石巻市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）に基づき、総務部管財課・各総合支所地域振興課及び市民生活部各支所が所管する行政庁舎について、個別施設計画（以下「計画」という。）を策定します。

本庁舎については、行政機能の拠点施設としての機能を果たすために施設の長寿命化の推進や防災機能の強化を図るとともに、空きスペースの有効活用を検討し、総合支所及び支所については、地域の拠点施設として施設の長寿命化や他の公共施設との複合化を推進し、庁舎の有効利用を図ります。

2 基本目標

①供給目標

（建物延床面積総量の縮減）

本市においては、今後の急速な人口減少や少子高齢化が予想されていることから、市有建物の需要と供給バランスを考慮しながら、建物の集約化・複合化を進め、可能な限り建物の延べ床面積の縮減を図ります。

②財務目標

（建物の長寿命化）

今後人口減少等による市税収入の減少、少子高齢化の進展に伴う社会保障費等の扶助費の増加により、本市の財政状況は厳しくなることが推測されることから、限られた予算内での維持管理を効率的に行っていくため、予防保全型の計画的な管理を推進し、建物の長期使用を行い、中長期的な財政負担の軽減・平準化を図ります。

（維持管理経費の縮減）

建物のライフサイクルコストにおいて大きなウエイトを占める維持管理経費を縮減するため、光熱水費の縮減を図るとともに、適切な維持管理に努め、太陽光発電や脱炭素化に向けた省エネルギー等の新技術の積極的導入を図ります。

3 対象施設

計画の対象施設は、総務部管財課・各総合支所地域振興課及び市民生活部各支所が所管する行政庁舎とします。

(1) 施設分類及び施設名

施設中分類	施設名	所管部署
行政庁舎	市役所本庁舎	総務部管財課
	河北総合支所	河北総合支所地域振興課
	雄勝総合支所	雄勝総合支所地域振興課
	河南総合支所	河南総合支所地域振興課
	桃生総合支所	桃生総合支所地域振興課
	北上総合支所	北上総合支所地域振興課
	牡鹿総合支所	牡鹿総合支所地域振興課
	牡鹿総合支所大原出張所	牡鹿総合支所地域振興課
	渡波支所	市民生活部渡波支所
	稲井支所	市民生活部稲井支所
	荻浜支所	市民生活部荻浜支所
	蛇田支所	市民生活部蛇田支所

(2) 施設の現況

施設の保有量は、令和4年度末現在で12施設、延べ床面積51,221.90㎡となっております。

表1 施設の延べ床面積等

施設中分類	建築年次	庁舎延べ床面積	総延べ床面積	割合
行政庁舎				
市役所本庁舎	平成8年	21,577.69㎡	32,590.24㎡	49.9%
河北総合支所	昭和54年	5,106.24㎡	5,237.42㎡	8.0%
雄勝総合支所	令和3年	2,296.58㎡	2,879.24㎡	4.4%
河南総合支所	昭和39年	1,215.20㎡	2,501.49㎡	3.8%
桃生総合支所	平成18年	10,381.71㎡	10,912.57㎡	16.7%
北上総合支所	令和2年	2,672.53㎡	2,672.53㎡	4.1%
牡鹿総合支所	昭和50年	2,762.03㎡	3,114.22㎡	4.8%
牡鹿総合支所大原出張所	平成31年	77.76㎡	77.76㎡	0.1%
渡波支所	昭和57年	907.68㎡	1,013.28㎡	1.5%
稲井支所	昭和60年	1,371.86㎡	1,435.26㎡	2.2%
荻浜支所	平成30年	859.00㎡	859.00㎡	1.3%
蛇田支所	令和元年	1,993.62㎡	2,092.57㎡	3.2%
合計		51,221.90㎡	65,385.58㎡	100.0%

※表1 総延べ床面積合計は、庁舎のほか別棟の会議室、車庫倉庫等が含まれています。

4 計画期間

令和 5 年度から令和 14 年度までの 10 年間とし、各行政庁舎の状況を見ながら必要に応じて見直しを行います。

5 対策の考え方

施設について、緊急修繕が必要となる部分や適正な時期に行うべき改修の未実施分を最優先に対策を実施します。また、各点検診断により建物の状態と品質機能等を評価し、実情に応じた対策を行います。

点検等	内 容
日常点検	日常的に行う点検
法定点検	建築基準法第 12 条に基づく定期点検 各法令で点検が義務付けられている設備等の点検

6 対策の内容と実施時期

日本建築学会の建築物の耐用年数の考え方に基づき、建物の構造別に目標使用年数を設定し、適正な時期に対策を行います。目標使用年数については、目標使用年数上限値に設定した場合、建築から更新までに建物の設備や機能の劣化が進行することが考えられるため、平均値を目標使用年数とします。

構造別の目標耐用年数

建物の構造		建築物の耐久 計画における 目標使用年数	法定 耐用年数	目標使用年数 (上限値)	目標使用年数 (平均値)
鉄骨コンクリート造 鉄筋コンクリート造	普通品質	50～80 年	50 年	80 年	65 年
鉄骨造	普通品質	50～80 年	38 年	80 年	65 年

(1) 大規模改修工事

基本的に建築から目標使用年数までの中間時期に行い、利用者ニーズや施設の状況を踏まえ、ユニバーサルデザイン化を検討します。

(2) 部分修繕

建物や設備に不具合が生じた場合には、その都度修繕を行う必要がありますが、多くの設備機器の耐用年数が 15 年から 20 年程度であるため、計画においては、省エネルギー対策や新技術導入を積極的に検討し、計画的に設備更新や部品交換などの部分的な修繕を行います。また、大規模改修工事にて行う項目の中で、部位別の耐用年数が建築から目標使用年数までの中間時期以前の場合には、適宜、計画的に修繕を行うものとします。

(3) 建替工事

将来的に施設を継続する場合、目標使用年数が経過する前に、建物の劣化状況を確認し、建て替えを検討します。また他の施設との複合化やユニバーサルデザイン化についても検討します。

(4) 解体工事

用途を廃止し、有効活用の見込みがない建物については、土地の処分に向け解体するなどの整備を進めます。

7 計画期間内の施設整備内容

計画期間内の施設整備の内容は下表のとおりです。各施設の整備については、施設の状況により判断し、適宜見直しを行いながら「石巻市総合計画実施計画」に登載して進めていくこととします。

個別施設の整備内容


建替え及び移転新築を検討する施設	大規模改修を検討する施設	部分修繕を実施する施設
河南総合支所 渡波支所	本庁舎 河北総合支所 桃生総合支所 牡鹿総合支所	本庁舎 河北総合支所 雄勝総合支所 河南総合支所 桃生総合支所 北上総合支所 牡鹿総合支所 牡鹿総合支所大原出張所 渡波支所 稲井支所 荻浜支所 蛇田支所

※計画期間内に、上記の施設整備を行った場合の行政庁舎に係る費用は、118.5億円となります。

なお、この金額は、総務省推奨ソフトにおける施設用途別単価（円／㎡）を参考に積算し算出しました。


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					本庁舎 全景
施設名称	市役所本庁舎					
代表所在地	石巻市穀町56番4（住所：石巻市穀町14番1号）					
設置目的	<p>本庁舎は、石巻市の行政を執行するために設置された建物である。また、本庁舎には市議会も入居している。</p> <p>平成8年に建設されたデパートを無償で譲渡を受け、平成22年3月より業務を開始している。</p>					
施設概要	土地	敷地面積 7,415.82㎡（内借入地0㎡）				
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 32,590.24㎡
		本庁舎	鉄筋コンクリート造	7階	21,577.69㎡	
		本庁舎立体駐車場	鉄筋コンクリート造	7階	11,012.55㎡	
施設の劣化状況	<p>平成20～21年度にかけ、デパートから庁舎への改修工事を実施した。</p> <p>また、東日本大震災の影響を受け、平成25年度に災害復旧工事を実施し、6階議会部分の全改修を実施したが、その他階については、応急改修にとどまっており、外壁や設備などが老朽化している。</p> <p>本庁舎の受変電設備は平成8年の建設当時のままであり、早急な更新が必要である。</p>					
将来の活用計画等	<p>本庁舎は、庁舎内の執務室及び会議室の効率的な配置や市民活動スペースの開放など継続した行政サービスの実施拠点となるためユニバーサルデザインの導入及び耐用年数を伸ばす長寿命化工事を行う。</p>					
管理運営費	年度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	68,445,075円	72,658,093円	166,291,319円	307,394,487円	9,432円
	令和2年度	61,739,992円	87,097,653円	20,798,305円	169,635,950円	5,205円
	令和3年度	63,466,108円	87,011,011円	15,544,650円	166,021,769円	5,094円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					河北総合支所 全景
施設名称	石巻市河北総合支所					
代表所在地	石巻市相野谷字旧会所前1 2番地1					
設置目的	河北総合支所庁舎は、旧河北町の行政を執行するために設置された建物である。また、現在は、3階に農業委員会も入居している。					
施設概要	土 地	敷地面積 6, 9 2 5. 4 8 m ² (内借入地0 m ²)				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 5, 237. 42 m ²
		河北総合支所 庁舎	鉄筋コンクリート造	3階	5, 106. 24 m ²	
		河北総合支所 倉庫	軽量鉄骨造	2階	131. 18 m ²	
施設の劣化状況	河北総合支所は、昭和54年6月の建築から44年が経過している。耐震改修を実施しているが、東日本大震災やその他の地震、台風等の影響により、全体的に劣化が進んでおり、大規模改修が必要な状況である。					
将来の活用計画等	緊急を要するものや安全管理上必要な改修を実施し、河北総合支所利用者の安全確保を図るとともに、地域住民の利便性と市民サービスの向上を図る。また、耐用年数を伸ばす大規模改修を行い長寿命化を図る。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1 m ² 当たりのコスト
	令和元年度	11, 036, 463 円	3, 683, 554 円	21, 320, 672 円	36, 040, 689 円	6, 881 円
	令和2年度	10, 526, 233 円	3, 773, 660 円	1, 930, 940 円	16, 230, 833 円	3, 099 円
	令和3年度	8, 097, 185 円	4, 307, 710 円	15, 937, 119 円	28, 342, 014 円	5, 411 円

個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					雄勝総合支所 全景
施設名称	石巻市雄勝総合支所・雄勝公民館複合施設					
代表所在地	石巻市雄勝町雄勝字下雄勝 1 2 番地 4 2					
設置目的	雄勝総合支所庁舎は、旧雄勝町の行政を執行するために設置された建物であるが、東日本大震災で被災し、令和 3 年 3 月に現地に雄勝公民館を併設し移転新築された。					
施設概要	土 地	敷地面積 3, 3 4 2. 4 0 m ² （内借入地 0 m ² ）				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 2, 879. 24 m ²
		雄勝総合支所 庁舎分	鉄骨造	2 階	1, 136. 46 m ²	
		雄勝公民館分	鉄骨造	2 階	1, 160. 12 m ²	
倉庫・車庫	鉄骨造	2 階	582. 66 m ²			
施設の劣化状況	令和 3 年に竣工した建物で、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	耐用年数を伸ばす長寿命化を行い、目標使用年数まで継続して使用する。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1 m ² 当たりのコスト
	令和元年度	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
	令和 2 年度	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
	令和 3 年度	5, 380, 846 円	5, 759, 761 円	22, 000 円	11, 162, 607 円	3, 877 円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				河南総合支所 全景	
施設名称	石巻市河南総合支所					
代表所在地	石巻市前谷地字黒沢前7番地					
設置目的	河南総合支所庁舎は、旧河南町の行政を執行するために設置された建物である。					
施設概要	土 地	敷地面積 7, 0 2 8. 5 6 m ² (内借入地0 m ²)				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 2, 501. 49 m ²
		河南総合支所 庁舎	鉄筋コンクリート造	2階	1, 215. 20 m ²	
		河南総合支所 会議室（分庁舎）	鉄骨造	2階	200. 76 m ²	
		河南総合支所 第2庁舎	鉄筋コンクリート造	2階	251. 64 m ²	
		河南総合支所 第2庁舎増築	木 造	1階	20. 78 m ²	
		河南総合支所 第3庁舎	軽量鉄骨造	2階	210. 88 m ²	
		河南総合支所 物置	鉄骨造	1階	41. 31 m ²	
		河南総合支所 電話機械室	鉄骨造	1階	11. 00 m ²	
		河南総合支所 西車庫	鉄骨造	1階	61. 20 m ²	
		河南総合支所 自転車置場	鉄骨造	1階	28. 50 m ²	
		河南総合支所 南車庫	鉄骨造	1階	105. 47 m ²	
		河南総合支所 南車庫増築	鉄骨造	1階	174. 55 m ²	
河南総合支所 建設車庫	鉄骨造	1階	180. 20 m ²			
施設の劣化状況	河南総合支所は、昭和39年3月の建築から59年が経過している。耐震改修を実施しているが、東日本大震災やその他の地震、台風等の影響により、全体的に劣化が進んでおり、建て替えが必要な状況である。					
将来の活用計画等	緊急を要するものや安全管理上必要な改修を実施し、河南総合支所利用者の安全確保を図るとともに、地域住民の利便性と市民サービスの向上を図る。また、構造に対する耐用年数が経過しているため、建て替えの検討を行う。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1 m ² 当たりのコスト
	令和元年度	3, 975, 878 円	2, 126, 470 円	96, 513 円	6, 198, 861 円	2, 904 円
	令和2年度	3, 923, 291 円	2, 054, 800 円	5, 997, 398 円	11, 975, 489 円	5, 611 円
	令和3年度	3, 042, 905 円	1, 883, 860 円	157, 080 円	5, 083, 845 円	2, 382 円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				桃生総合支所 全景	
施設名称	石巻市桃生総合支所・桃生公民館複合施設					
代表所在地	石巻市桃生町中津山字江下10番地					
設置目的	桃生総合支所庁舎は、平成18年3月に、桃生地区の行政を執行するために設置された建物であり、桃生公民館を併設した複合施設として移転新築された。					
施設概要	土 地	敷地面積 22,193.05㎡（内借入地0㎡）				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 10,912.57㎡
		桃生総合支所 庁舎	鉄骨コンクリート造	3階	8,934.36㎡	
		桃生総合支所 公民館	鉄骨コンクリート造	3階	1,447.35㎡	
		桃生総合支所 車庫	鉄骨造	1階	482.45㎡	
	桃生総合支所 自転車置場	鉄筋コンクリート造	1階	48.41㎡		
施設の劣化状況	桃生総合支所は、建築から17年が経過している。東日本大震災やその他の地震、台風等の影響により、全体的に経年による劣化が進んでおり、今後は計画的な大規模改修が必要な状況である。					
将来の活用計画等	緊急を要するものや安全管理上必要な改修を実施し、桃生総合支所利用者の安全確保を図るとともに、地域住民の利便性と市民サービスの向上を図る。また、耐用年数を伸ばす大規模改修を計画的に行い長寿命化を図る。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	10,239,014円	10,173,225円	3,610,306円	24,022,545円	2,201円
	令和2年度	9,164,927円	9,998,186円	4,147,693円	23,310,806円	2,136円
	令和3年度	7,592,020円	10,171,370円	12,403,979円	30,167,369円	2,764円

個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					北上総合支所 全景
施設名称	石巻市北上総合支所・北上公民館複合施設					
代表所在地	石巻市北上町十三浜字小田93番地4					
設置目的	北上総合支所等複合施設は、北上地区の行政を執行するために設置された北上総合支所が東日本大震災で被災したため、令和2年3月に現所在地に北上公民館を併設し移転新築された施設である。					
施設概要	土地	敷地面積 8,564.55㎡（内借入地0㎡）				
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 2,672.53㎡
		北上総合支所 庁舎分	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造	3階	1,266.61㎡	
		北上公民館分	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造	3階	1,405.92㎡	
施設の劣化状況	令和2年に竣工した建物であり、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	施設の長寿命化を目的とした効果的な改修等を適宜行うことで耐用年数を伸ばしながら継続して使用する。					
管理運営費	年度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	0円	0円	0円	0円	0円
	令和2年度	5,378,215円	2,324,666円	0円	7,702,881円	2,882円
	令和3年度	5,057,255円	3,861,000円	0円	8,918,255円	3,337円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					牡鹿総合支所 全景	
施設名称	石巻市牡鹿総合支所						
代表所在地	石巻市鮎川浜鬼形山1番地13						
設置目的	牡鹿総合支所庁舎は、旧牡鹿町の行政を執行するために設置された建物である。牡鹿総合支所は、昭和50年10月に建築された建物である。						
施設概要	土地	敷地面積 10,122.94㎡（内借入地0㎡）					合計 3,114.22㎡
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積		
		牡鹿総合支所 庁舎	鉄筋コンクリート造	3階	2,762.03㎡		
		牡鹿総合支所 機械室	コンクリートブロック造	1階	5.28㎡		
		牡鹿総合支所 車庫	鉄骨造	2階	270.90㎡		
		牡鹿総合支所 車庫	鉄骨ブロック造	1階	68.20㎡		
		牡鹿総合支所 プロパン庫	コンクリートブロック造	1階	7.81㎡		
施設の劣化状況	牡鹿総合支所は、昭和50年10月の建築から48年が経過している。耐震改修を実施しているが、東日本大震災やその他の地震、台風等の影響により、全体的に劣化が進んでおり、大規模改修が必要な状況である。						
将来の活用計画等	緊急を要するものや安全管理上必要な改修を実施し、牡鹿総合支所利用者の安全確保を図るとともに、地域住民の利便性と市民サービスの向上を図る。また、耐用年数を伸ばす大規模改修を行い長寿命化を図る。						
管理運営費	年度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト	
	令和元年度	4,837,207円	6,726,048円	1,248,330円	12,811,585円	2,205円	
	令和2年度	4,317,049円	6,827,568円	1,446,500円	12,591,117円	2,167円	
	令和3年度	3,799,180円	7,199,368円	3,336,355円	14,334,903円	2,467円	

個別施設計画（施設毎）


1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎					牡鹿総合支所大原出張所 全景
施設名称	石巻市牡鹿総合支所 大原出張所					
代表所在地	石巻市大原浜字町16番地3					
設置目的	牡鹿総合支所大原出張所は、牡鹿地区住民の利便性を図るために設置された建物である。東日本大震災により被災したため、平成31年3月に新築された建物である。					
施設概要	土地	敷地面積 561.05㎡（内借入地0㎡）				
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	
		牡鹿総合支所 大原出張所	木造	1階	77.76㎡	
施設の劣化状況	平成31年に竣工した建物であり、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	施設の長寿命化を目的とした効果的な改修等を適宜行うことで耐用年数を伸ばしながら継続して使用する。					
管理運営費	年度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度					
	令和2年度					
	令和3年度					

※管理運営費については、牡鹿総合支所と合算支払のため、大原出張所分については、牡鹿総合支所に含まれております。


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				渡波支所・渡波公民館 全景	
施設名称	石巻市渡波支所・渡波公民館複合施設					
代表所在地	石巻市渡波町二丁目47番地1（住所：石巻市渡波町二丁目6番31号）					
設置目的	渡波支所庁舎は、石巻市の行政を執行するために設置された建物である。また、渡波支所には渡波公民館も併設している。 昭和56年に建築され、昭和57年4月より業務を開始している。					
施設概要	土地	敷地面積 1,714.55㎡（内借入地0㎡）				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 1,013.28㎡
		渡波支所庁舎	鉄筋コンクリート造	1階	165.00㎡	
		渡波支所車庫・倉庫	鉄骨造	1階	77.80㎡	
		渡波公民館	鉄筋コンクリート造	2階	620.13㎡	
		渡波公民館倉庫	コンクリートブロック造	1階	8.20㎡	
		渡波公民館自転車置場	鉄骨造	1階	19.60㎡	
		支所・公民館共用部	鉄筋コンクリート造	1階	122.55㎡	
施設の劣化状況	渡波支所は公民館との複合施設として、昭和57年の開設から40年が経過している。東日本大震災やその後の度重なる地震や経年劣化により、庁舎壁面及び床面に多数のクラック及び浮き等が見られる他、2階ベランダ部分などに多数のクラックや剥離が見られ、外壁落下の危険性が増してきているなど、構造上の安全性が危惧されている。また、平成30年度及び令和3年度に実施した建築基準法第12条第1項の公共施設特殊建築物点検において「要是正」とされている箇所が多数あるため、早急な更新が必要である。					
将来の活用計画等	緊急を要するものや安全管理上必要な改修を実施し、渡波支所利用者の安全確保を図るとともに、地域住民の利便性と市民サービスの向上を図る。また、令和3年度に策定した「社会教育・体育施設等適正配置及び長寿命化計画」及び策定予定である庁舎改修計画を基に、大規模改修を行い長寿命化を図るか、施設の老朽化が著しいことから、建替えも視野に入れ整備計画を進めることが必要とされていたが、昨年5月に宮城県が公表した、新たな津波浸水想定では、渡波支所・公民館付近で、3から5メートルほど浸水すると示されている。 このようなことから、今後は、宮城県浸水想定をを受けて進めている、地域防災計画や津波避難計画の見直しと併せて、移転先を含め、本施設をどのような機能を有した施設にしていくのか検討が必要である。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	1,524,079円	3,961,568円	9,105,365円	14,591,012円	14,399円
	令和2年度	1,485,427円	4,028,804円	9,358,361円	14,872,592円	14,677円
	令和3年度	1,494,662円	3,281,281円	358,789円	5,134,732円	5,067円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				稲井支所・稲井公民館 全景	
施設名称	石巻市稲井支所・稲井公民館複合施設					
代表所在地	石巻市新栄一丁目25番地7（住所：石巻市新栄一丁目25番地7）					
設置目的	稲井支所庁舎は、石巻市の行政を執行するために設置された建物である。また、稲井支所には稲井公民館も併設している。当初、稲井公民館として昭和60年に建築され、平成27年に稲井支所を増改築し、平成27年8月より業務を開始している。					
施設概要	土 地	敷地面積 2, 937. 24㎡（内借入地0㎡）				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 1, 435. 26㎡
		稲井支所庁舎	鉄筋コンクリート造	2階	366. 87㎡	
		稲井支所倉庫	鉄骨造	1階	40. 00㎡	
		稲井公民館	鉄筋コンクリート造	2階	1, 004. 99㎡	
稲井公民館キュービクル	鉄骨造	1階	23. 40㎡			
施設の劣化状況	昭和60年に建築された稲井公民館は、大規模改修が行われておらず、全体的に劣化が進んでいる。稲井支所は、平成27年に増築した建物であり、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	耐用年数を伸ばす長寿命化を行い、目標使用年数までの継続使用を検討する。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	1, 121, 004円	4, 377, 714円	7, 260, 331円	12, 759, 049円	8, 889円
	令和2年度	1, 218, 608円	4, 155, 800円	810, 700円	6, 185, 108円	4, 309円
	令和3年度	1, 356, 635円	3, 833, 720円	1, 597, 229円	6, 787, 584円	4, 729円


個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				荻浜支所・荻浜公民館 全景	
施設名称	石巻市荻浜支所・荻浜公民館複合施設					
代表所在地	石巻市荻浜字白浜山7番地2					
設置目的	荻浜支所庁舎は、石巻市の行政を執行するために設置された建物である。また、荻浜支所には荻浜公民館も併設している。 平成30年に建築され、平成30年10月より業務を開始している。					
施設概要	土地	敷地面積 7,910.50㎡（内借入地0㎡）				
	建物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 859.00㎡
		荻浜支所庁舎	鉄筋コンクリート造	1階	294.00㎡	
		荻浜公民館	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造	1階	565.00㎡	
施設の劣化状況	平成30年に竣工した建物であり、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	事後保全にて対応し、耐用年数を経過する前までに方針を決定する。					
管理運営費	年度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	1,390,713円	1,846,552円	78,631円	3,315,896円	3,860円
	令和2年度	1,534,928円	1,970,800円	91,075円	3,596,803円	4,187円
	令和3年度	1,664,379円	2,010,400円	70,224円	3,745,003円	4,359円

個別施設計画（施設毎）

1 施設全体の状況

施設分類	行政庁舎				蛇田支所・蛇田公民館 全景	
施設名称	石巻市蛇田支所・蛇田公民館複合施設					
代表所在地	石巻市恵み野二丁目11番地1					
設置目的	蛇田支所・蛇田公民館複合施設は、石巻市の行政を執行するために設置された建物である。 また、蛇田支所には蛇田公民館も併設している。 令和元年に建築され、令和2年1月より業務を開始している。					
施設概要	土地	敷地面積 5,497.83㎡ (内借入地0㎡)				
	建 物	建物名称	構造	階数	延べ床面積	合計 2,092.57㎡
		蛇田支所庁舎	鉄筋コンクリート造	1階	362.94㎡	
		蛇田公民館	鉄筋コンクリート造	2階	1,389.45㎡	
		蛇田支所・公民館庁舎共用部	鉄筋コンクリート造	1階	241.23㎡	
		蛇田支所 車庫	鉄骨造	1階	19.50㎡	
		蛇田支所 倉庫	鉄骨造	1階	23.89㎡	
		蛇田公民館 車庫	鉄骨造	1階	19.50㎡	
		蛇田公民館 倉庫	鉄骨造	1階	23.86㎡	
	駐輪場	アルミニウム造	1階	12.20㎡		
施設の劣化状況	令和元年に竣工した建物であり、現時点で問題ない。					
将来の活用計画等	事後保全にて対応し、耐用年数を経過する前までに方針を決定する。					
管理運営費	年 度	光熱水費	管理委託料	修繕費	計	1㎡当たりのコスト
	令和元年度	2,184,855円	4,324,269円	79,750円	6,588,874円	3,148円
	令和2年度	5,075,724円	7,313,271円	1,094,665円	13,483,660円	6,443円
	令和3年度	4,790,679円	7,562,805円	682,000円	13,035,484円	6,229円